DVD±R/RW/RAM セットアップガイド

B-MANU200786-01

DVR-AM16CV

この度は、「DVR-AM16CV」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

項目	内容
対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ（5インチベイ）とIDEインターフェイス※2を搭載したDOS/Vマシン
対応OS※3	Windows Vista™(32bitのみ対応) / Windows XP Service Pack 2 / Windows 2000 Professional Service Pack 4以降
搭載CPU※3	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium 4 1.6GHz以上
メモリ	512Mバイト以上
ハードディスク※3	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット※4	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※5	●DVD：DVD+R※6、※7、DVD+RW、DVD-R※7、※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※10	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速	太陽誘電、TDK、三菱化学、リコー
	2層DVD+R	8倍速（4倍速書き込み※13）	三菱化学
		2.4倍速（4倍速書き込み※13）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
		4倍速	TDK、日立マクセル、三菱化学、リコー
	1層DVD-R※11	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速（4倍速書き込み※13）	三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW※11	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、ビクター、三菱化学
	DVD-RAM※12	5倍速	Panasonic、日立マクセル
		3倍速	Panasonic、日立マクセル
	CD-R	太陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

ご注意
- ●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。またWindows Vista™でご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 Ultra ATA/66 以上対応の IDE ケーブルをお使いください。

※3 DVD メディアへ 12 倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載 CPU：Pentium 4 2.8GHz 以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66 以上で接続されたハードディスク（DMA 転送モード）
●OS：Windows XP ServicePack 2 以降
●チップセット：i915 以降

※4 Windows Vista™環境で CPRM 技術で録画された DVD メディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。
●グラフィックアクセラレータボード
・PCI-Express 接続
・COPP をサポートしていること
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載
●ディスプレイ
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載

※5 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※7 2 層 DVD±R メディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※8 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9 2.6G バイト / 面のメディアには対応しておりません。

※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 「B's Recorder GOLD 9 BASIC」にて コピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。

※12 2 倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※13 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

製品仕様

項目	内容
ドライブ名	SW-9576(OEM供給元:パナソニックコミュニケーションズ株式会社)
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode 4)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載
適合フォーマット	●DVD:DVD-ROM、DVD-Video ●C　D:CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD

最大書き込み/読み込み速度

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
書き込み	×16	×4	×8	×16	×4	×6	×5	-
読み込み	×16	×8	×8	×16	×8	×8	×5	1層×16　2層×8

C　D	−R	−RW	ROM
書き込み	×40	×24	-
読み込み	×40	×24	×40

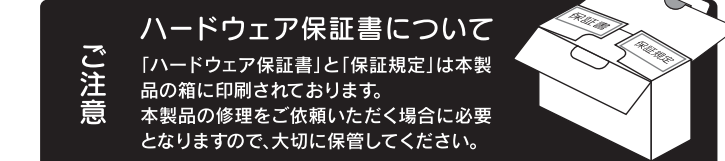
項目	内容
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：170ms　●DVD-RAM：240ms ●CD-ROM　：200ms
書き込み方法	●DVD+R　:Sequential write、Multi-Session ●DVD+RW　:Random Write ●DVD-R　:Disc at Once、Incremental ●DVD-RW　:Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite ●DVD-RAM:Random Write ●CD-R/RW　:Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×196(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約1.1kg（本体のみ）

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

- □ ドライブ（1台）

- ☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
- □ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
- □ UleadソフトウェアCD（CD-ROM/1枚）
- □ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内（1枚）
- □ 取り付けネジ（4本）
- □ ハードウェア保証書（1枚）

ご注意　ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号（S/N）をメモします

▼シールサンプル
型　番　DVR-AM16CV
シリアル番号：A0A0000000XX
定　格：DC5V 1.5A　DC12V 1.0A
株式会社アイ・オー・データ機器

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は最新ファームウェアのダウンロードなどの際に必要な場合があります。

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

最新ファームウェアのダウンロード
http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録
http://www.iodata.jp/regist/

各部の名称

ドライブ前面

トレイ

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

⚠ 注意　アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。
故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

ドライブ背面

使用しません。

電源コネクター
パソコンの電源ケーブルを接続します。

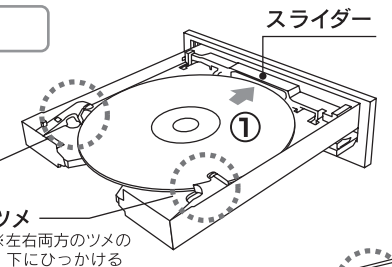
IDEコネクター
パソコンのIDEコネクターと接続するためのケーブルを接続します。

スイッチ
IDE機器の接続状況により設定を行います。

メディアの出し入れ方法

メディアを入れる

① メディアのラベル面（イラスト面）を上にして、メディアでスライダーを軽く押します。

② **通常のメディア**：左右両方のツメの下にメディアをひっかけるようにセットします。
カートリッジタイプのメディア：左右両方のツメの上に置きます。

⚠ 注意　縦置き時、8cmメディアは使用できません。

メディアを取り出す

メディアでスライダーを軽く押し、ツメにひっかからないように取り出してください。その際、メディアのラベル面の裏側（記録面）に触れないようにしてください。

2.設定しよう

スイッチを設定します

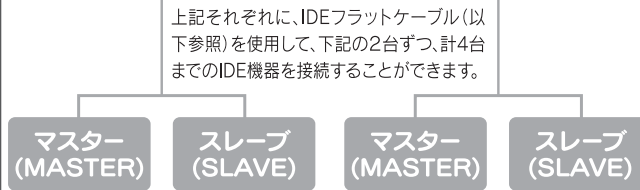
手順.1

本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
IDEの基礎知識を参考に、取り付ける場所を決めます。

IDEの基礎知識

■ IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクター（プライマリー/セカンダリー）があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル（以下参照）を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

■ 接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクターに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。

手順.2

手順.1で決めた取り付ける場所にあわせて、本製品背面のスイッチを『マスター』（出荷時設定）または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。

マスター(MA)(出荷時設定)

スレーブ(SL)

ケーブルセレクト(CS)

3.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

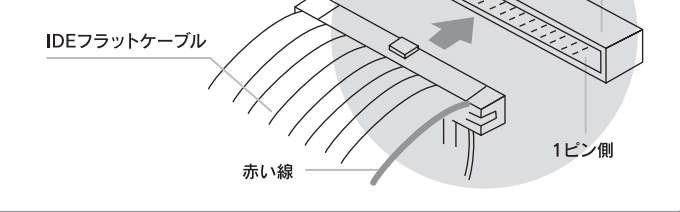
手順.3

各ケーブルを接続します。

① IDEフラットケーブル
パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクターに接続します。プライマリー（1系列目）またはセカンダリー（2系列目）を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル
パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクターに接続します。

ご注意　ケーブルを差し込むときはケーブルの向きにご注意ください。
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターを破損する恐れがあります。コネクターを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクターをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。

① IDEフラットケーブル
IDEフラットケーブルのコネクターの中央にある凸部が、IDEコネクターの切り欠き部と合うように挿入します。（中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクターの1ピンの向きを合わせてください。）

② 電源ケーブル
電源ケーブルのコネクターの切り欠き部と、電源コネクターの切り欠き部が合うように挿入します。

電源ケーブル　電源コネクター　切り欠き部

手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

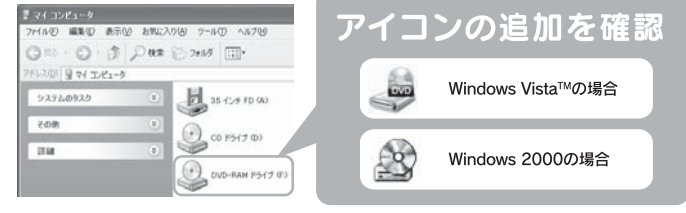
手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して［マイコンピュータ］（または[コンピュータ]）を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

アイコンの追加を確認
- Windows Vista™の場合
- Windows 2000の場合

↑（画面例：Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合）

ご注意
- ●ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
- ●ドライブ名称はOSや挿入されているメディアによって異なります。（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

こんなときには

パソコンが起動しない場合

［2.設定しよう］を参照し、もう一度、本製品の「マスター」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

- ●［表示］メニューの［最新の情報に変更］をクリックしてみてください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

注意事項

その他ご注意

- ●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- ●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
- ●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- ●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
- ●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDビデオを作りたい	DVDを再生したい	データDVDを作りたい	ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい
DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA（Corel）	interVideo WinDVD（Corel）	B's Recorder GOLD9 BASIC（B.H.A）	B's CLiP（B.H.A）
DVDオーサリングソフト	**DVD再生ソフト**	**データライティングソフト**	**パケットライトソフト**
既存の映像ファイルや DV カメラの映像を使って、DVD ビデオを作成する際に使用します。 ※Windows 2000非対応 ※「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA WinDVD」をインストールすると「WinDVD」、「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA」の順でインストールが始まります。	市販の DVD や作成した DVD ビデオ、または家庭用 DVD レコーダーで録画された DVD±R/RW、DVD-RAM を再生することができます。 ※Windows 2000非対応 ※「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA WinDVD」をインストールすると「WinDVD」、「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA」の順でインストールが始まります。	通常のデータ CD/DVD 作成に加えて、暗号化 CD/DVD を作成することもできます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。 ※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICのインストール時に DirectX 9 が自動的にインストールされます。	インストールすると、DVD-RAM/DVD±RW/CD-RW メディアにドラッグ & ドロップでデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

参考 添付の「DVD Pro ツールズコレクション」DVD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE（I-O DATA）	**データバックアップソフト：**あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。（本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。）
QuickDrive LE（I-O DATA）	**ドライブコントロールユーティリティ：**パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。（本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。）
画面で見るマニュアル for DVR-AN20GS（I-O DATA）	本製品の基本操作やDVDビデオの作り方、Q&Aなどについて説明しています。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

1. 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
   ※ Windows Vista® でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 表示に従ってインストールを進めます。（再起動が必要な場合があります。）

参考 シリアル番号/CD-Key
- B's Recorder GOLD9 BASIC
- B's CLiP7
- WinDVD

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

DVD MovieWriterおよびWinDVDをインストールするには、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。

有効化手続きの際にはインターネット接続環境およびコーレル社ユーザー登録が必要です。
コーレル社（http://www.corel.jp/support/）よりユーザー登録を行ってください。

❶以下の画面が表示されたら[インターネットから有効化コードを取得]をクリックします。

クリック

❷必要な情報を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。

① 入力　②クリック

●「I-O DATA認証ID」は製品に添付の「Ulead DVD Movie Writer アクティベーション・CPRMキーダウンロードのご案内」をご確認ください。
●コーレル社にてユーザー登録を行っていない場合は、[アカウントを作ろう]をクリックし、アカウントを作成してください。
必要な情報を入力し、[送信]ボタンをクリックします。

❸約1分後に、有効化コードが表示されます。表示された有効化コードを入力し、[有効化]ボタンをクリックします。

① 入力　②クリック

●ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示までに1分以上時間を要する場合があります。

❹画面の指示に従ってインストールしてください。

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVDを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生※、またはDVD MovieWriterで編集する場合※
●Windows Vista®およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。
≪グラフィックアクセラレータボード≫
・PCI-Express接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
≪ディスプレイ≫
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 [スタート]→[プログラム（すべてのプログラム）]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。

順にクリック

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内【DVDビデオを観る】をご覧ください。
（添付のDVD-ROMのメニューより[画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。）

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。
[B's Recorder GOLD9]アイコンを**ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
ドラッグ&ドロップ

てっトリ早く（ヒント）
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。
クリック

5 書き込みを開始します
❶[書き込みのみ]を選択
❷[開始]をクリック

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)

こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…
←DVD-RWの場合
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

■日立マクセル製DVD-R 8倍速メディア『DVD-R HG』を挿入したら下記のようなメッセージがでた…
●[はい]をクリックすると高品質書き込みを行うことができます。
高品質書き込み対応メディアの最新情報は、弊社ホームページをご覧ください。

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

（ヒント）
※ 2～5の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLiPフォーマット]をクリックします。

❶アイコンを右クリック
❷[B's CLiPフォーマット]をクリック

3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。
❶本製品を選択
❷[次へ]をクリック

4 [次へ]をクリックします。
クリック

5 必要に応じて[ボリュームラベル]、[UDFバージョン]を設定し、[完了]をクリックします。

クリック

6 [OK]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。

クリック

7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

クリック

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

3 [ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。
❶ビデオディスクをクリック
❷新規プロジェクトをクリック

4 [DVD]を選択し、[OK]をクリックします。
❶[DVD]を選択
❷[OK]をクリック

5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。
クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
❶ファイルを選択
❷[開く]をクリック
❸サムネイルが追加されているか確認
❹[次へ]をクリック

てっトリ早く（ヒント）
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。
ドラッグ&ドロップ

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。
[次へ]をクリック

8 本製品にメディアを入れます。

9 [書き込み開始]をクリックします。
[書き込み開始]をクリック

完成!

メニュー画面の編集もかんたん!

- あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選びお好みのメニュー画面を作成できます。
- BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。
- メニューからムービーへの画面切替効果（トランジション）を設定することができます。
- クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。
- クリックでシーンのタイトルを変更できます。
- クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユーリード テクニカルサポート
045-226-1966
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することです。）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OS の仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●2 層 DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●2 層 DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
●一度でも書き込みに失敗した DVD+R/-R/CD-R メディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗した DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RW メディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
●いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
●一度「B's CLiP」でフォーマットした DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RW メディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、本紙表面[推奨メディア]欄にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●B's Recorder GOLD のエラー回避機能のチェックを外さないでください。
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"を ON にしてください。
※エラー回避機能が常時 ON になっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
●他の CD/DVD ドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していない CD/DVD ドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※ ㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだ CD-R/RW メディアを再生するには、再生する CD プレーヤーが CD-R/RW メディアに対応している必要があります。
●Windows 2000 でお使いの場合には、ドライブのデジタル CD 再生を無効にしてください。

困ったときには

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   [スタート]メニューの[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]から開きます。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.ulead.co.jp/support/
   それでも解決しなかったら
3. **サポートに問い合わせる。**

コーレル株式会社
ユーリード テクニカルサポート
TEL 045-226-1966
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNo.はインストール時の表示か、各ソフトウェアを起動し【バージョン情報】等各ソフトウェアについてのオプションを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/support/
●E-Mail：上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

B's Recorder GOLD9 BASIC や B's CLiP で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   [スタート]メニューの[B.H.A]または各ソフトウェアのヘルプから起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://help.bha.co.jp/
   それでも解決しなかったら
3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

interVideo WinDVD で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.corel.jp/support/
   それでも解決しなかったら
3. **サポートに問い合わせる。**

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)
http://www.corel.jp/support/
●E-Mail：上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE、QuickDrive LE で困ったら…

1. **添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。**
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
   それでも解決しなかったら
3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理を依頼する前に 以下の事項をご確認ください。

●**お客様が貼られたシールなどについて**
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●**修理金額について**
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。　※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

修理依頼手順

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]　・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境（機器構成、OSなど）　・故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください。
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■「B's CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています